

道路構造物の維持管理 における先端技術と展望

(一財)首都高速道路技術センターは「道路構造物の維持管理における先端技術と展望」と題して技術講演会を開催します。

膨大な道路構造物の高齢化が進行する状況のもと、今後、維持管理の専門技術者を大量に育成することは容易ではなく、道路構造物の維持管理のさらなる効率化に向けた技術開発は重要な課題であると考えられます。また、道路構造物の劣化や損傷状況等の様々な情報を効率よく取得して分析することにより高度な維持管理に反映するための先端技術は、今後の維持管理現場での幅広い活用が大いに期待されております。

そこで、構造物の維持管理における先端技術と今後の展望について、有識者の方々に様々な視点からご講演をいただき、構造物の維持管理の未来像を考える講演会といたします。

日時 平成29年5月24日(水) 13:00~17:20

【プログラム】 ※プログラム内容は変更になる場合があります。(敬称略)

- | | | |
|-------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 13:00~13:05 | 開会挨拶 | (一財)首都高速道路技術センター 理事長 鈴木 勉之 |
| 13:05~14:05 | 道路構造物の維持管理の高度化・効率化に向けた取り組み | 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部長 木村 嘉富 |
| 14:05~14:45 | ロボット技術のインフラ維持管理への適用 | 芝浦工業大学 特任教授 油田 信一 |
| 14:45~15:25 | 鉄道構造物の維持管理技術の動向 -JR東日本の事例を中心に- | 東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター所長 野澤 伸一郎 |
| 15:40~16:20 | 革新的インフラマネジメントシステム(i-DREAMs®)の開発と今後の展望 | 首都高速道路(株) 保全・交通部長 土橋 浩 |
| 16:20~17:20 | データ同化に基づくコンクリート系道路インフラの寿命推定と維持管理への実装 | 東京大学 教授 前川 宏一 |

会場

有楽町朝日ホール

千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11階

参加費

5,000円 (テキスト代込み)

定員

600名 (事前登録制)

申し込み方法

参加申込書に必要事項をご記入の上、下記の申込先に送付してください。
参加申込書到着後に「参加券」と「請求書」をお送りしますので、銀行振込にてお支払いください。
参加申込書は当センターのホームページ(<http://tecmex.or.jp/>)より入手してください。
※払込手数料は申込者にてご負担願います。払込み済の参加費は不参加の場合でも払い戻し致しません。
なお、不参加の場合は後日テキストを送付致します。

申込締切 平成29年5月10日(水) (定員になり次第締切ります)

申込およびお問合せ先

一般財団法人
首都高速道路技術センター

【技術講演会事務局】〒105-0001東京都港区虎ノ門3-10-11
TEL:03-3578-5769 FAX:03-3578-5760 E-mail:info@tecmex.or.jp

<http://tecmex.or.jp>

首都高速道路技術センター

検索



本講演会は、土木学会
認定CPDプログラムです。